

令和3年度 臨床研究テーマ成果報告書

診療科（部）名：口腔治療・歯周科

第3期中期目標・中期計画期間中の臨床研究テーマについて該当するものにチェックを入れてください。（塗りつぶし可）

1. 口腔領域における新規組織再生・再建法の開発
2. 高齢者の特性に配慮した口腔疾患の予防法・診断法・治療法の開発
3. 顎口腔機能の維持増進に関する研究
4. 歯科医学臨床教育の質保証に関する研究
5. その他

研究期間：2018年～2021年

研究課題名：研究課題名：辺縁性歯周炎を対象としたリグロス[®]とサイトランス[®]グラニューールの併用療法の安全性及び有効性評価のための臨床研究

研究課題の概要及び成果：

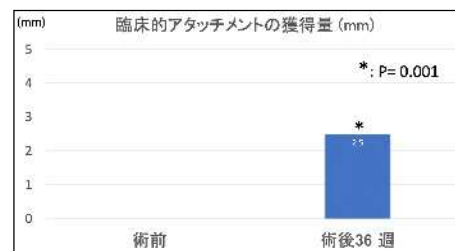
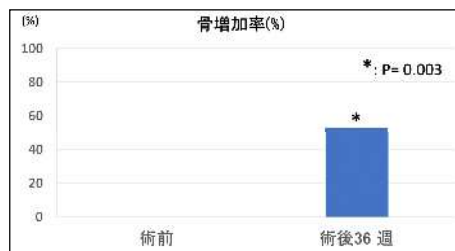
【研究の概要】

我々の研究グループと科研製薬（株）とが共同で開発した「リグロス[®]」が世界初の歯周組織再生剤として2016年に上市され、現在我国における歯周組織再生療法の標準治療となっている。しかしながら、広範囲の歯周組織欠損では「リグロス[®]」の単独投与での歯周組織再生には限界がある。そこで今回、「リグロス[®]」の適応拡大を目指し、広範囲の歯周組織欠損を有する辺縁性歯周炎患者10名を対象に「リグロス[®]」と骨補填材「サイトランス[®] グラニューール」を併用した歯周組織再生療法を特定臨床研究（臨床研究実施計画番号：jRCTs051190045）として実施し、その安全性と有効性を評価した。

【成果】

術後36週までの経過を観察した結果、“試験薬および試験機器との関連が否定できない有害事象”の発生など安全性に関して問題となる事象は生じなかった。また、有意な歯槽骨の増加、臨床的なアタッチメントの獲得など臨床症状の改善が認められた。

上記概要・成果に関連する図表等



当該臨床研究が「口の難病プロジェクト」に関連しているか否か下記のBOXのいずれかにチェックを付してください。（塗りつぶし可）

- 関連がある
- 関連はない